お問い合わせ先

河村電器産業株式会社

技術相談専用テレホンサービス　　TEL（0561）-86-8171

※承り時間は土・日・祝祭日・年末年始を除く、**AM 9 : 00 ～ PM 5 : 00** です。

本　社　〒489-0071　愛知県瀬戸市暁町3番86　　TEL：（0561）-86-8111

営業所所在地　弊社ホームページでご確認ください。
http://www.kawamura.co.jp

施工会社さまへのお願い

施工完了後は、下記に連絡先を記入してください。
また本施工説明書は取扱説明書とともに使用者さまへお渡しください。

ご購入店名 または 施工会社名	
TEL　：（　　）	ー
鍵番号　：	お引渡し日：　　年　　月　　日

kawamura

お客様保管用

品番：ECPW
ECPS

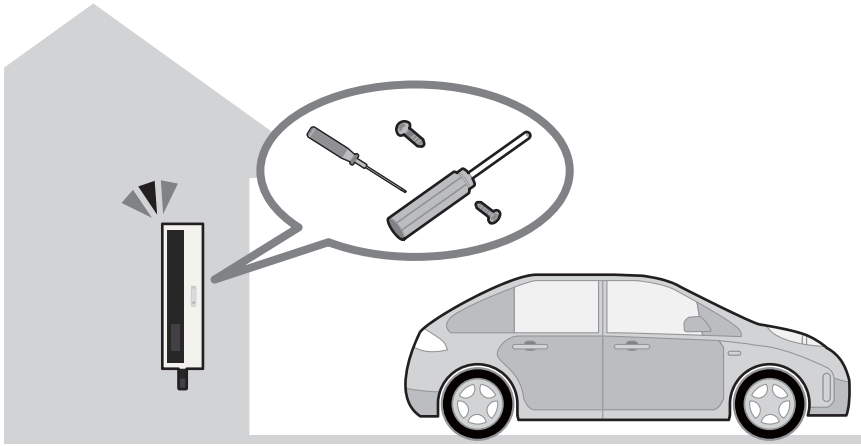
EV COMPO

施工説明書

第2版　2012年11月

プライムシリーズ

対応車種は施工前に別紙『対応車種一覧』でご確認ください



このたびは、“EV COMPO プライムシリーズ（以下 EV COMPO）”をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本施工説明書では電気自動車とプラグインハイブリッドを EV、コントロールボックス付き充電ケーブルを充電ケーブルと記載しております。
施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
本施工説明書に記載されていない操作または取り扱いをされた場合、
理由のいかんにかかわらず、事故や故障の責任は負いかねますので、ご了承ください。
また本施工説明書は、別紙『取扱説明書』とともに大切に保管してください。

もくじ

施工前に

施工前の確認 …… 3
安全上のご注意 …… 4～6
施工手順 …… 7
施工に必要なもの …… 7
各部の名称とはたらき …… 8

正しい施工のしかた

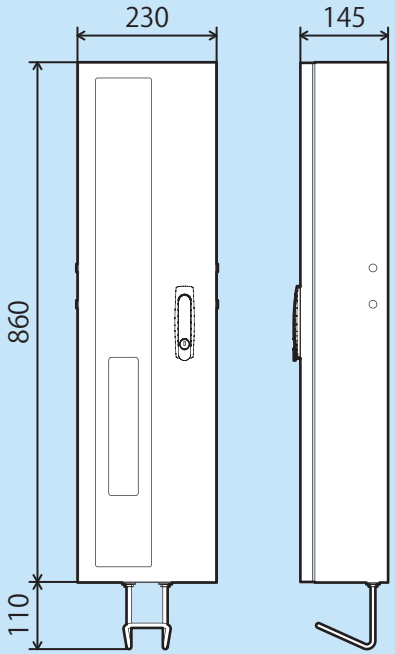
設置準備 …… 9～13
■ 付属のキーの確認 …… 9
■ 内機の取り外し …… 9～10
■ 入線穴加工 …… 11
■ 引掛金具の取り付け（壁掛タイプの場合）…… 12～13
基礎工事 …… 14
本体の設置 …… 15
配線工事 …… 16
内機の取り付け …… 17
施工後の確認 …… 18
透明カバーの取り外し …… 18

必要なときに

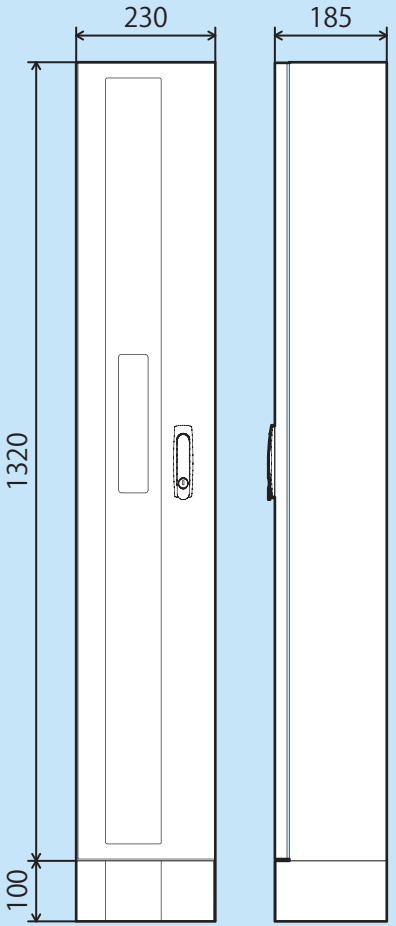
外形寸法 …… 19
お問い合わせ先 …… 裏表紙

外形寸法

壁掛タイプ（ECPW） ［単位：mm］



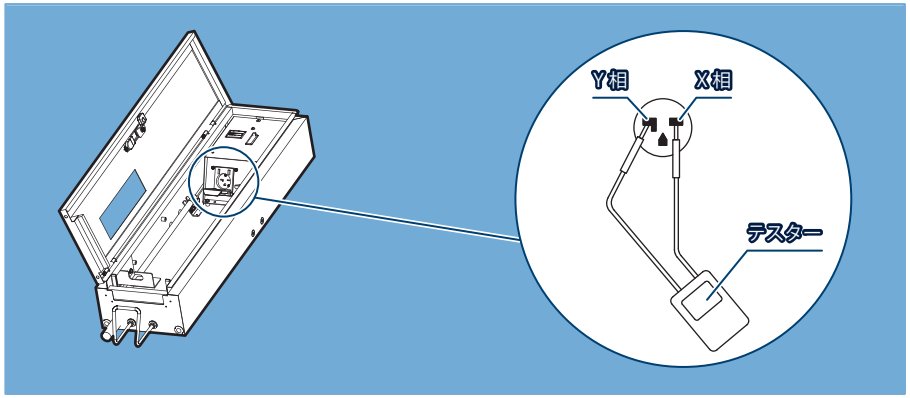
スタンドタイプ（ECPS） ［単位：mm］



施工後の確認

施工完了後は施工の確認をおこなってください。

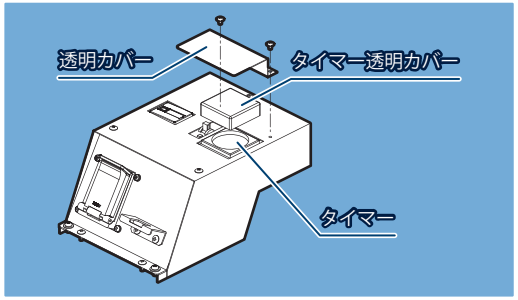
1. EV COMPO の傾きはありませんか？がたつきなく固定されていますか？
2. 内機はがたつきなく固定されていますか？
3. 電源線・通信線は正しく確実に配線・接続されていますか？
4. テスターの測定はおこないましたか？測定された数値は正しいですか？



5. アース端子は D 種接地工事がされていますか？
6. 接続部の締め付け確認は実施しましたか？

透明カバーの取り外し

タイマー，e モニターの設定をおこなう場合は、透明カバーを取り外してください。



※タイマー，e モニターの設定については、付属されている説明書をご覧ください。また設定後は必ず透明カバーを取り付けてご使用ください。

左図はタイマーの場合です

施工前の確認

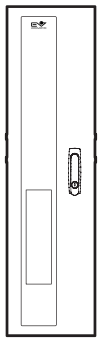
施工前にお確かめください

施工前に丁寧に開梱し、次の点をお確かめください。
異常がございましたら、購入元にご連絡ください。

（1）輸送中の事故などにより、製品が破損していないかお確かめください。
（2）開梱したときに水濡れがないことを確認し、お使いください。
（3）下記のものが入っているか、仕様がご要求のものと一致しているか、お確かめください。

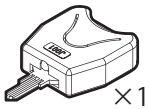
ECPW

EV COMPO（ECPW）



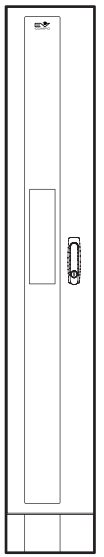
【付属品】

- 引掛金具
- ステン平座金 ×2
- ステン六角ナット ×2
- パッキン ×4
- ライト付キー ×1
- スペアキー ×1
- 取扱説明書
- 施工説明書（本 紙）



ECPS

EV COMPO（ECPS）



【付属品】

- ライト付キー ×1
- スペアキー ×1
- 取扱説明書
- 施工説明書（本 紙）

安全上のご注意

必ず、お守りください

お使いになる人や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するため、
必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害は次のように想定されます。
それぞれの表示と意味を区別して、説明しています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたとき、 死亡または重傷の発生が想定される内容です。
⚠ 注意	誤った取り扱いをしたとき、中程度の障害や軽症の発生または 物的損害のみが想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の絵表示で区別して、説明しています。

⃠	してはいけない禁止している内容	❗	必ずしなければならない強制の内容

⚠ 警告

⃠ ■ 有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

❗
- ■ 内線規程等の法規を遵守して正しい工事をおこなってください。
- ■ 工事・点検時は主幹ブレーカを必ず切ってください。
  感電や短絡事故の恐れがあります。
- ■ 正しい配線工事をしてください。
  誤結線があると発火、感電、故障の原因となります。
- ■ 配線は適合した電線・圧着端子および圧着工具を使用してください。
  発熱、火災の恐れがあります。
- ■ 導電部の接続ねじは下記の適正締め付けトルクで確実に締め付けてください。
  また工事終了時にすべての導電部のねじを必ず増し締めするとともに、定期的に増し締めしてください。
  ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。

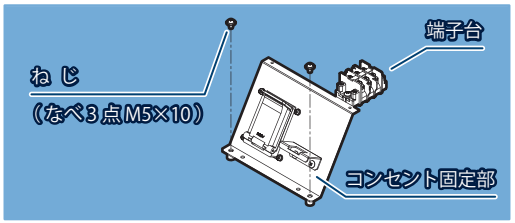
ねじサイズ	締め付けトルク　N・m（kgf・cm）
M4	1.2 ～ 1.6（12.2 ～ 16.3）
M5	2.0 ～ 2.5（20.4 ～ 25.5）　※ソルダレス端子の場合　1.6 ～ 2.0（16.3 ～ 20.4）
M6	3.0 ～ 4.0（30.6 ～ 40.8）

- ■ 外部信号や連動回路により、突然動作することがあります。
  電源や信号を OFF 状態にして作業してください。
- ■ 接地線は接地端子に確実に接続してください。
  接地工事に不備があると、感電の恐れがあります。

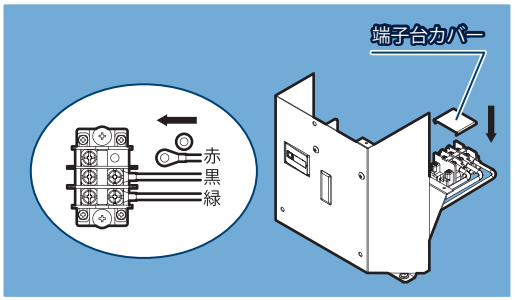
内機の取り付け

P.9『 設置準備 』で取り外した内機を以下の方法で取り付けてください。

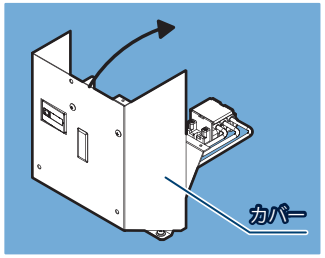
① コンセント固定部をねじで
取り付けてください。



② 電線を接続して端子台カバーを
取り付けてください。

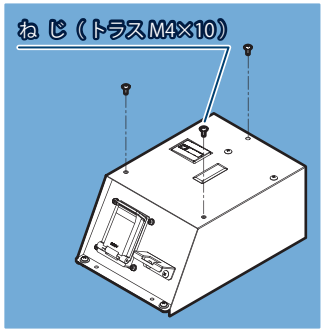


③ カバーをかぶせます。
※電線をキズつけないよう、ご注意ください。



④ カバーのねじを取り付けてください。
またスタンドタイプ（ECPS）の場合は、
配線ダクトを P.10 で取り外した固定ねじと
樹脂部品で取り付けてください。

ご注意	配線ダクトを取り付けるときは、 電線を挟まないようご注意ください。



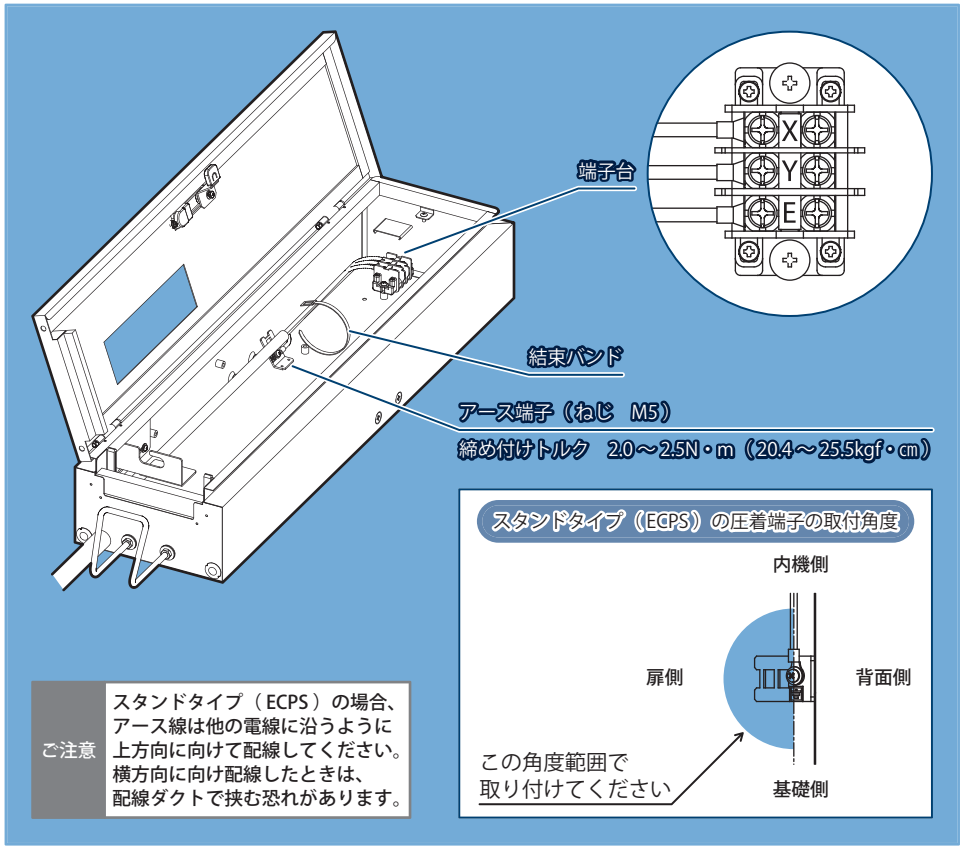
配線工事

コンセントからアース端子までのアース（接地）工事をおこなってください。
またアース（接地）工事はアース端子を必ず使用してください。

電源の配線に向かって左側の覆い内を通して、端子台に接続してください。
配線余長を取る場合にはカバーでケーブルをキズつけないようご注意ください。

アース線は圧着端子で接続してください。
以下の本数を超えるアース線は接続しないでください。

- 5.5mm²以下の場合：2 本
- 8mm²の場合　　：1 本



⚠ 注意

■ 弱電回路は絶縁抵抗測定をしてはいけません。
機器が故障します。

■ 設置環境は下記条件でご使用ください。
下記条件以外の特殊な環境にてご使用される場合は、設置前に弊社へご相談ください。
特殊な環境で使用した場合、性能や機能を損なう恐れがあります。

設置場所	屋内・屋外兼用
標　高	2000m 以下
周囲温度	−10 ～ 40℃かつ、24 時間の平均値 35℃以下

- 結露は内部機器に影響のない程度とする
- ブレーカの操作が容易にできる場所
- 氷雪によりドアの開閉に影響がでない場所
- 盤に対して、外部に起因する振動がない場所
- 周囲の空気の塵埃、煙、腐食性・可燃性の気体、蒸気および塩分による汚染が発生しない場所

■ 電源・負荷の配線は相・線式・電圧・容量をご確認のうえ、施工してください。
発熱、火災、故障の原因となります。
■ 電源側、負荷側等の表示があるブレーカの負荷側には電源をつながないでください。
発火、感電、故障の原因となります。
■ 機器用電線など芯線の細いより線を使用する場合は、棒状あるいは板状圧着端子をご利用ください。
■ タイマーの設定などが間違っていると、機器の動作不良や照明の不点灯などの原因となります。
関連要素をご確認のうえ、正しく設定してください。
■ 保護継電器等の使用条件にあわせて再設定してください。
■ 漏電遮断器を使用している場合、線間の絶縁抵抗計測は、内部回路上負荷側の電線を外し（欠相検出リード線付の場合はリード線も外し）ておこなってください。
負荷側配線と大地間の測定は、ハンドルを OFF 状態にしていただければ、逆接続可能形も含め問題なく測定できます。
■ ブレーカの負荷側回路で短絡事故が起きた場合は、ブレーカの取り替えをしてください。
■ EV COMPO への通線穴加工時、内機に切粉やゴミがかからないよう養生の処理をしてください。
切粉やゴミがかかると感電、故障の原因となります。
施工後は切粉やゴミを完全に除去してください。
■ EV COMPO 内に虫（ゴキブリ・アリなど）の侵入の恐れがある貫通部には、防虫対策をおこなってください。
虫（ゴキブリ・アリなど）が侵入すると感電、故障の原因となります。
■ EV COMPO の設置は取付面の水平を確認し、仕様図に指定されているすべての箇所を適切な太さのボルトで堅牢におこなってください。
■ チャンネルベースの取付面の水平を確認し、適切なアンカーボルトをもちいて堅牢に取り付けてください。
また必要に応じて転倒防止の処理をしてください。
設置に不備があると事故の原因となります。
■ コンクリート壁に EV COMPO を埋め込む場合はコンクリート打設時に仮枠をもうけてください。
直接 EV COMPO を埋め込むことはできません。
なお仮枠はコンクリート打設に十分耐えるものを使用し、必要に応じて補強材を入れてください。
仮枠をもうけずに埋め込むと変形や故障の原因となります。

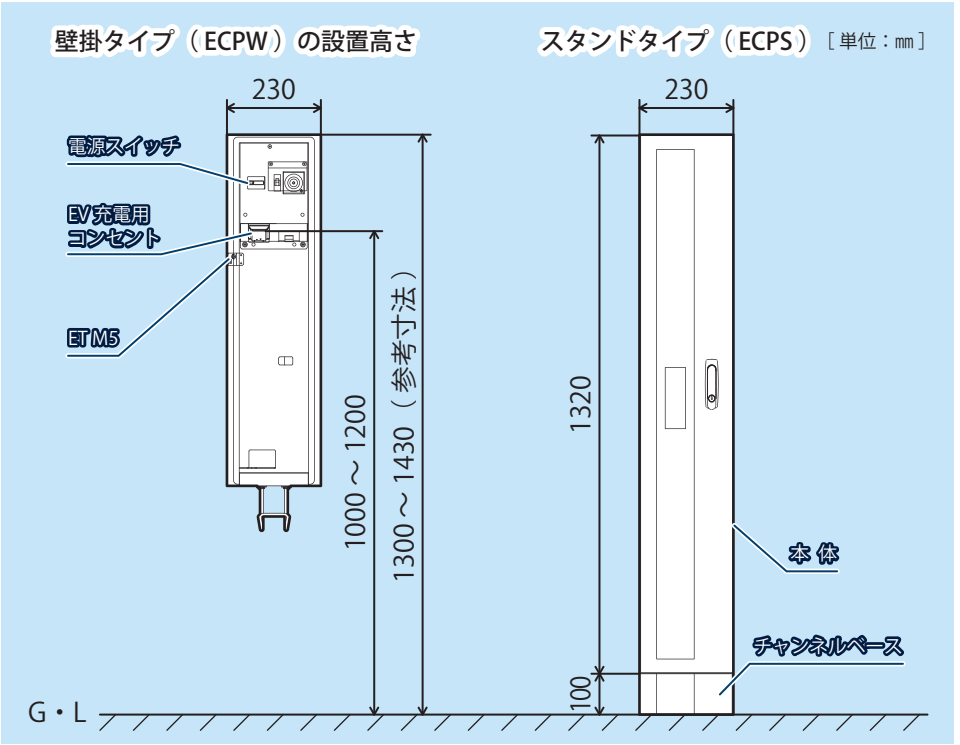
⚠ 注意

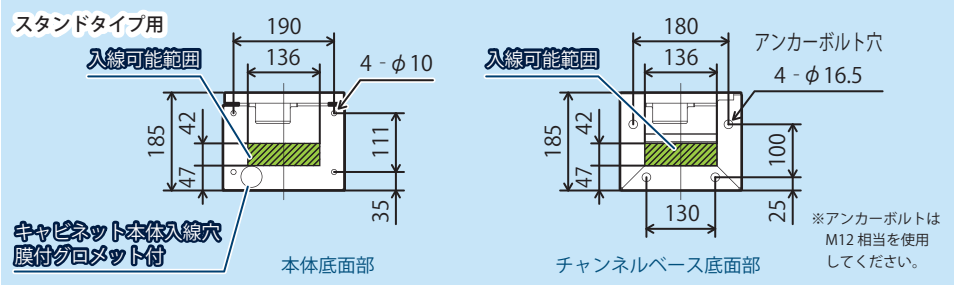
■ EV COMPO を堅牢に取り付けてください。
EV COMPO の自重により壁面から脱落する恐れがあります。
■ 通風口がある場合は塞がないでください。
故障、発熱の原因となります。
また安全のため十分な保守・点検スペースを確保してください。
■ 水の浸入の恐れがある貫通部には、防水処理をおこなってください。
内部に水が入ると漏電、故障の原因となります。
■ 本体背面は凹凸のある場所を避けて、アンカーボルトなどで確実に壁面へ固定してください。
固定が不十分な場合は部品が外れ、落下するなど事故の原因となります。
■ 本体の取付工事は十分強度のあるところを選んで確実におこなってください。
■ ドアをもって運ぶと本体から外れて落下する可能性があるため、おこなわないでください。
■ ねじ部品は締め過ぎないようにご注意ください。
締め過ぎますと部品の破損事故の原因となります。
■ 取付部のねじは下記の適正締め付けトルクで確実に締め付けてください。
また工事終了時にすべての取付部のねじを必ず増し締めするとともに、定期的に増し締めしてください。
ねじが緩んでいると発熱し、火災、故障、誤作動の原因となります。

ねじサイズ	最小締め付けトルク　N・m（kgf・cm）
M4	0.784（8.0）
M5 以上	0.98（10.0）

本体の設置

EV COMPO 本体は、水準器を使って、必ず水平に設置してください。
また壁掛タイプの場合、EV COMPO 本体と壁面の隙間は必ずコーキングで防水処理をおこなってください。



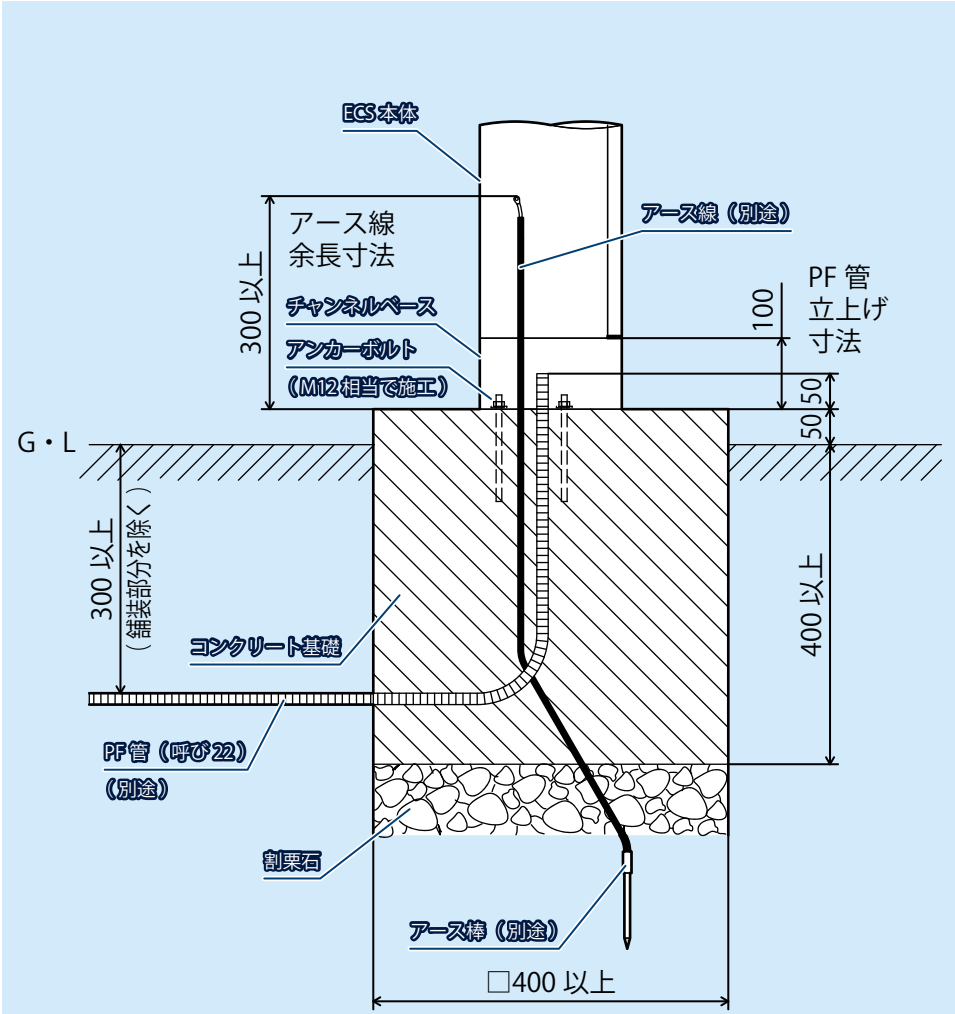


ご注意　チャンネルベース取付面は凹凸がなく水平な場所に設置してください。

基礎工事

スタンドタイプのみ EV COMPO を設置する場所に基礎工事が必要です。
下記の方法で基礎工事をおこなってください。

ご注意　チャンネルベース取付面は凹凸がなく水平に仕上げてください。



施工手順

施工をおこなうときは、下記で手順をご確認ください。

施工開始

1．設置準備　⇒ P.9 ～ 13 参照
設置する前に付属のキーの確認、内機の取り外し、入線穴加工、引掛金具の取り付けをおこなってください

2．基礎工事　⇒ P.14 参照
EV COMPO を設置する場所の基礎工事をおこなってください（スタンドタイプのみ）

3．本体の設置　⇒ P.15 参照
EV COMPO を設置してください

4．配線工事　⇒ P.16 参照
結線例にしたがって接続してください

5．内機の取り付け　⇒ P.17 参照
設置準備で取り外した内機を本体に戻してください。

6．施工後の確認　⇒ P.18 参照
施工の確認をします

施工完了

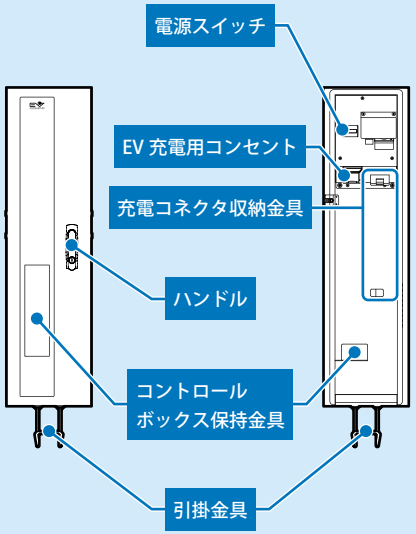
施工に必要なもの

施工に必要なものです。

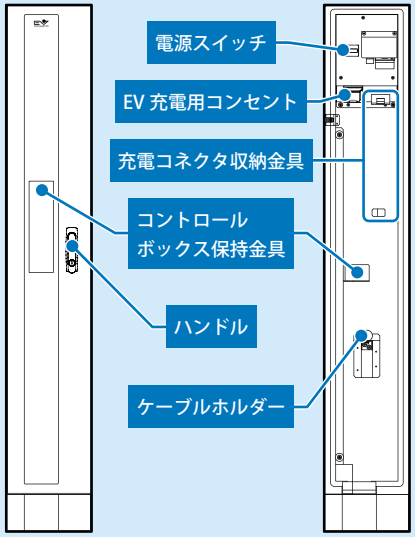
- EV COMPO 本体（ECPW または ECPS）
- 付属のキー（ライト付キー・スペアキー）
- 引掛金具・ステン平座金・ステン六角ナット・パッキン（ECPW の場合）
- 施工説明書（本紙）

各部の名称とはたらき

壁掛タイプ（ECPW）



スタンドタイプ（ECPS）

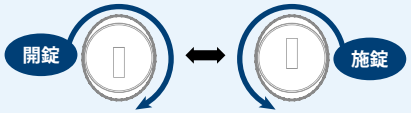


ハンドル

ハンドルのレバーを持ち、ドアを開閉します。
※「施錠」状態では、レバーを押し上げることができません。

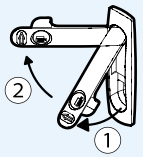
開錠・施錠

付属のキーを鍵穴に差し込み
180 度まわします。
鍵穴が下のときは開錠、
上のときは 施錠となります。



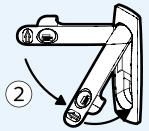
ドアを開ける

① ハンドル下部の隙間に指を入れ、レバーを押し上げてください。
② レバーをにぎり、左方向にまわして、そのまま手前に引いてください。



ドアを閉める

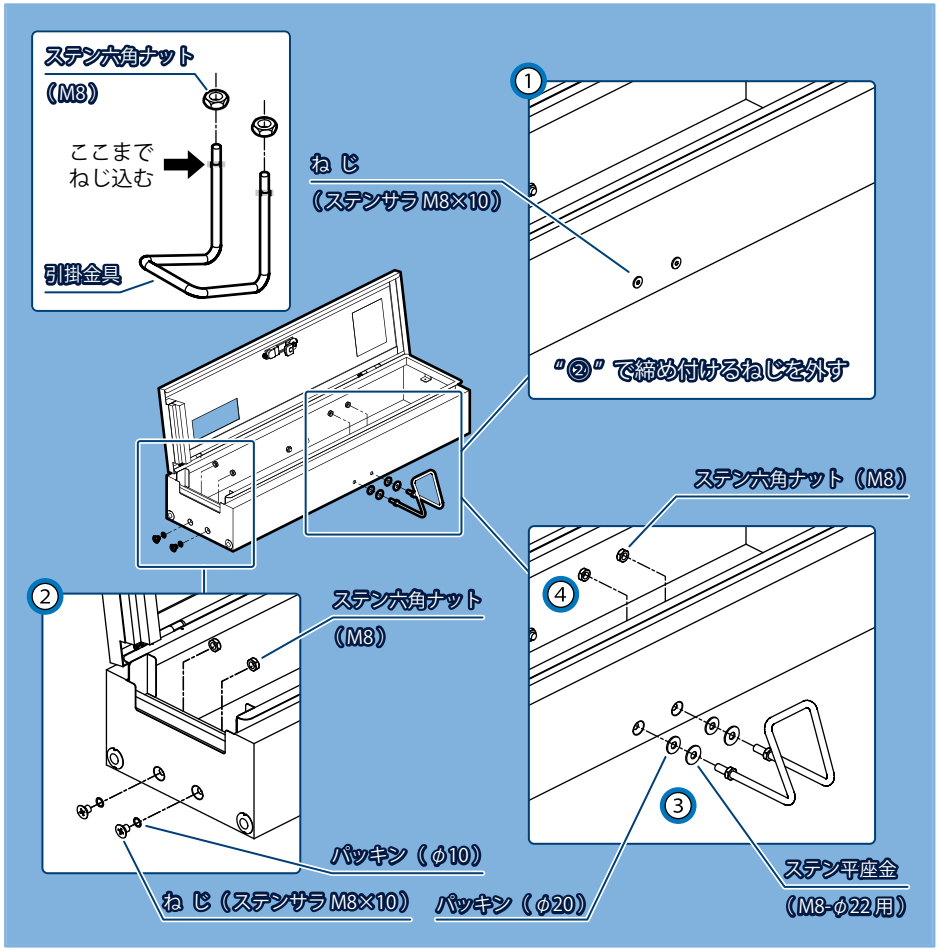
① レバーを左方向にまわした状態で 押して、ドアを閉めます。
② レバーを元の位置に戻してください。



ご注意 ドアを開閉するときは、必ずハンドルを持ち、手を挟まないよう、十分にご注意ください。

●EV COMPO 側面に取り付ける場合

① 引掛金具を取り付ける側のねじ・パッキン・ステン六角ナットを外します。
② “①” で外したねじ類を EV COMPO 底面に締め付けます。
③ 引掛金具にステン平座金・パッキンの順に通してから EV COMPO の穴に外側から通します。
④ 内側からステン六角ナットで締め付けてください。

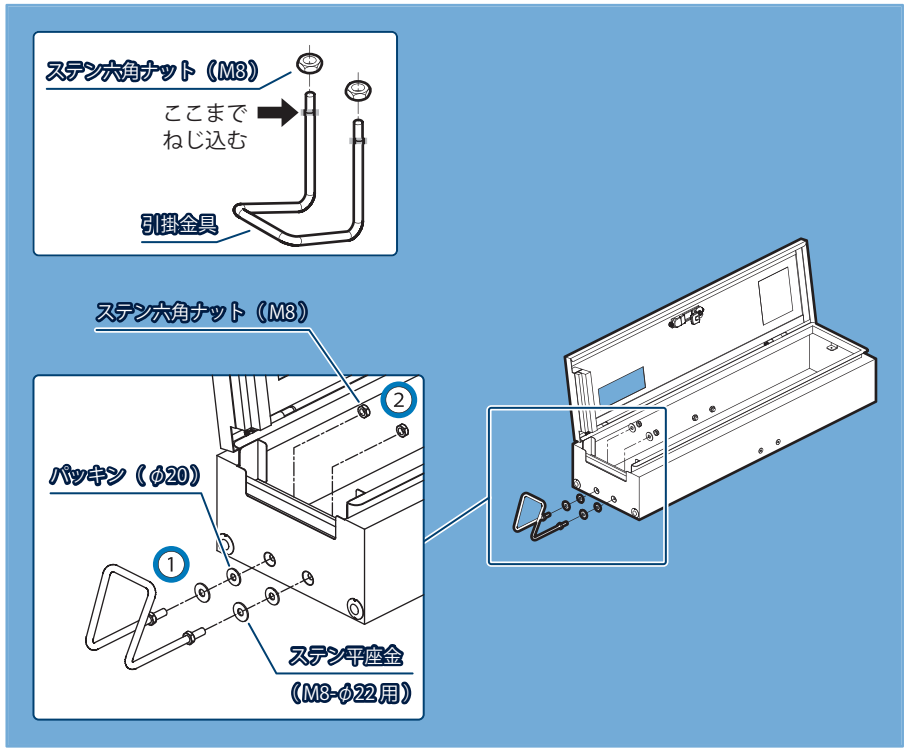


■ 引掛金具の取り付け（壁掛タイプの場合）

引掛金具にステン六角ナットをタップの根元までねじ込んでください。

●EV COMPO 下部に取り付ける場合

① 引掛金具にステン平座金・パッキンの順に通してから EV COMPO の穴に外側から通します。
② 内部からステン六角ナットで締め付けてください。



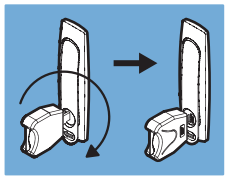
設置準備

■ 付属のキーの確認

付属のキーで開錠・施錠できることをご確認ください。
また付属のキーおよび鍵穴のまわりに鍵番号が記されています。
施工前に施工説明書と取扱説明書の裏表紙の下部に鍵番号を記入してください。
※鍵番号は付属のキーを紛失した場合に必要となります。

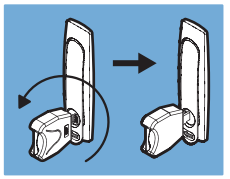
開錠

付属のキーを鍵穴に差し込み、右に 180 度まわして開錠します。



施錠

付属のキーを鍵穴に差し込み、左に 180 度まわして施錠します。

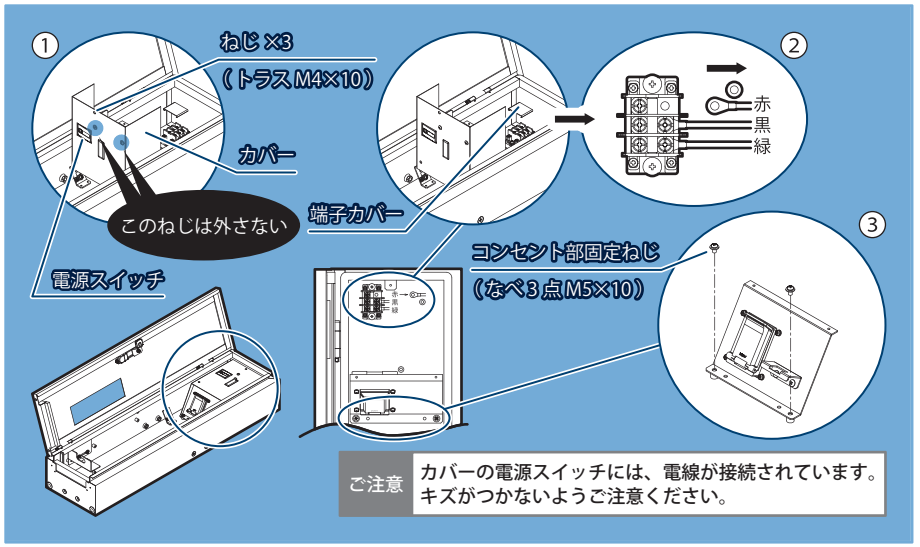


■ 内機の取り外し

取り外しは床の上など水平な場所でおこなってください。

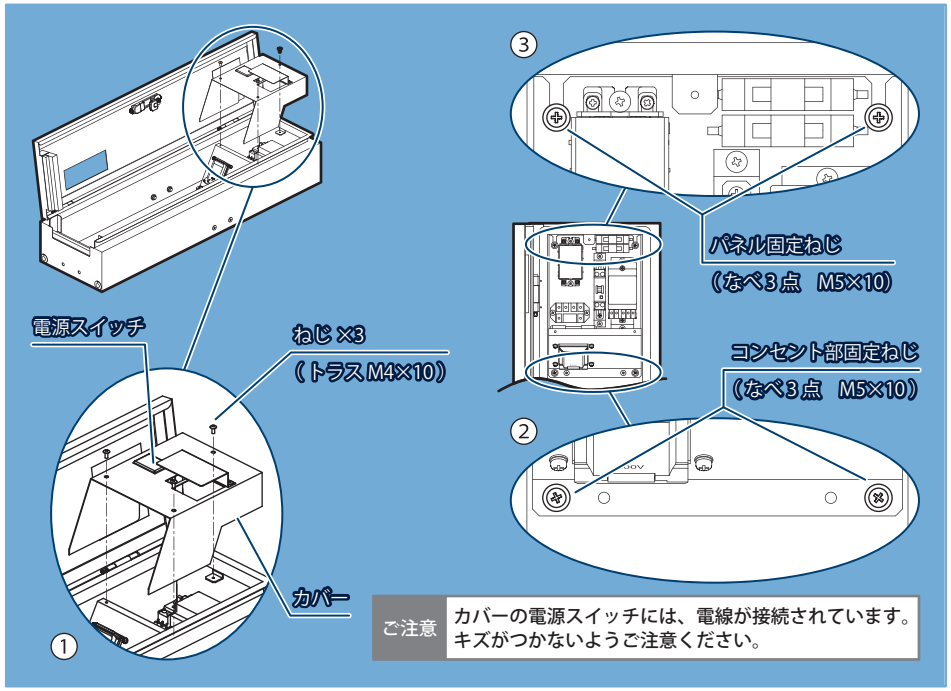
●ブレーカ・タイマーなし

① カバーをとめているねじを外します。（上と下の左右 3 箇所）
② 端子台のカバーを外して、端子台から電線を外してください。
③ コンセント部固定ねじを外してコンセント部を取り外します。



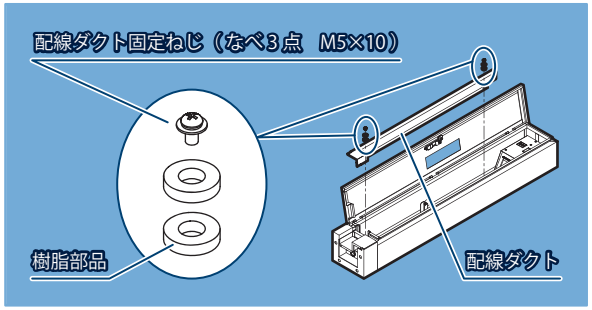
●ブレーカ・タイマー付き

① カバーのねじを外します。
② コンセント部固定ねじを外してコンセント部を取り外します。
③ パネル固定ねじを緩めパネルとコンセント部を外してください。



●スタンドタイプ（ECPS）配線ダクトの取り外し

配線ダクトの固定ねじと樹脂部品を外して配線ダクトを外してください。



■ 入線穴加工

電源線・通信線などの入線穴加工は下図の斜線部の範囲内でおこなってください。